

「心を育む地域交流」

社会福祉法人紫志の会
幼保連携型認定こども園エンジェル保育園

心をつなぐ地域交流

エンジェル保育園は野々市市本町に開園して14年が経ちます。地域とのつながりを大切にし、地域に根付いた保育園でありたいと願い、様々な取り組みを行っています。（じょんから踊り教室、地域探検、遠足、公園の落ち葉拾い、餅つき、地域のプランターの苗植えのお手伝い等）地域の方と顔が見える関わり合いを積み重ねることで地域と子ども、そして保育園が共に繋がり合って育み合う関係性が生まれるのだと感じています。



地域探検で地域の魅力を再発見

力と心を合わせて命を守る

災害への備えとしても日常的な連携を図っていくことが大事だと考えます。何かあった時にはお互いが助け合う気持ちでいることが心強さになります。そこで、地域の方にも保育園の避難訓練に参加して頂きました。避難中、地域の方は率先して交通整理をしたり、子どもを誘導し、安全に避難するお手伝いをしてくださいました。子ども達にはその優しさがしっかりと伝わっていたようです。また、防災クイズでは一緒に防災に関する学びました。避難訓練終了後に地域の方からは、より安全に避難を行うにあたってのアドバイスも頂きました。このような関わりから、子ども達の心には、地域の方に対して安心と信頼が生まれ、温かい関係性に繋がっていくのだと思います。



地震を想定した訓練で、避難場所の公園まで避難。
ちょっと特別なお散歩みたいで子ども達は嬉しそう

これからもつながりを大切に

地域の方と顔が見える関係になることで、園外でも声を掛け合うこともあるようです。そんな温かな関りが、子ども達にとっては地域や郷土への愛着に繋がるのではないかと思います。地域の方にとっては共に子ども達を見守る思いで園児と関わる時間を楽しみに思ってもらえるよう、今後も心と心が繋がる地域交流を継続していきたいと思います。



一緒に踊った「じょんから踊り」